

News Letter Vol. 1

2020年10月発行

このニュースレターでは学生達の活躍、講義や実習の様子、学科の取り組み、動物豆知識などを紹介します。獣医保健看護学科に興味を持ってくれた高校生の皆さんとのコミュニケーションツールになればと思っています。

正しい手洗い方法を学ぶ 犬のハンドリングにも挑戦

動物看護技術学実習Ⅰは獣医保健看護学科で犬を取り扱う最初の実習です。

この実習は、動物に触る前に正しく手洗いが出来ているかを学ぶことから始まります。保健の授業などで聞いた事がある人もいるかもしれませんが、意外と正しい手洗いは出来ていないものなのです。

衛生的な手洗いを習得したら実際の動物の扱いについて実習を行います。動物に触れるときにも気をつけなければいけない事があります。この実習では皆さんが普段外で何気なくすれ違っている散歩中の犬に対して、もし触れ合うことになったらどういう風にアプローチすると良いのかといった最も初歩的な技術から、動物病院で動物を扱う時に安全な診療を実施するために必要とされる技術の基礎を学ぶ事ができます。

学生達も始めて犬と触れ合う実習とだけあって、積極的に身体を使って技術の習得に取り組む姿がとても印象的でした。



意外とすごい牛の嗅覚

嗅覚といえば麻薬探知犬などの犬が有名ですが、牛の嗅覚も結構すごいです。例えば、牛の健康のことを考えて夏の暑さ対策に重曹をエサに添加することがあります。梅雨が過ぎ去ろうとする時、エサの上に重曹の添加剤を振りかけると、見事にそこだけの餌を避けて食べないことがあります。また牛の診療に行った時、診療車に乗せている薬の臭いに反応し、悪人と思われる思い切り蹴ってくることもあります。さらに、牛のエサ箱や水槽が糞便や尿で汚れると全く口を付けなくなります。意外と鋭い嗅覚を牛は持っているのです。

牛は草食動物なので少し変わったことがあると敏感に反応して自分を守る習性があります。



首の骨の数

皆さんの頭を支える首には骨がいくつあるか知っていますか？首の長いキリンは？頭と胴体がつながっているように見えるクジラはどうでしょう？人をはじめとするほとんどの哺乳類の首の骨「頸椎（けいつい）」の数は7個なんです。キリンの頸椎は大きく長くしっかりとしており、クジラの頸椎は太く極端に短いと形こそ異なりますが、基本的な構造は人と同じなんです。ちなみに哺乳類のうち頸椎が7個ではない動物もいて、ナマケモノのなかま2種類とマナティ、頸椎の数は6個あるいは9個なんだとか。

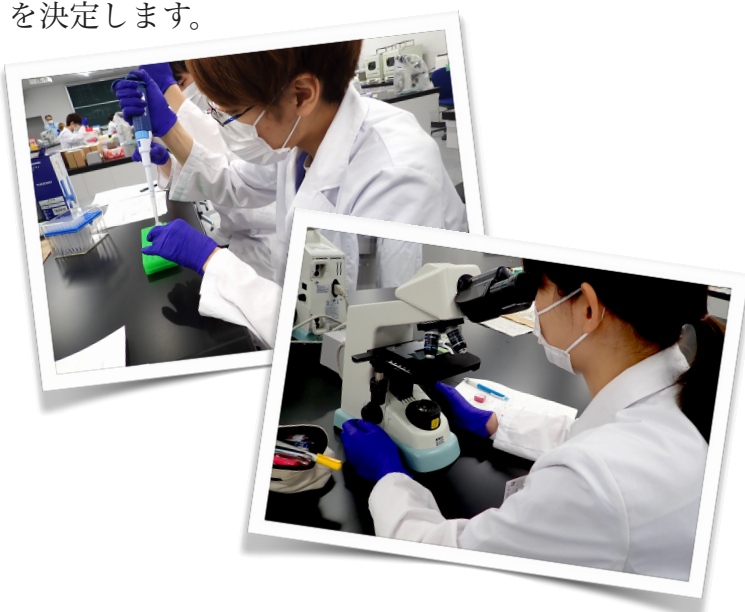
4,000を超える種類がいる哺乳類のうちわずかな種類が例外ということから、首の骨は7個というのは厳密のようです。



検査を通して健康状態を評価する

動物臨床検査学実習は3年生の科目です。臨床検査には大きく分けて「検体検査」と「生体検査」があります。動物から採取した血液、尿、糞便、体液、組織などを検体として使用するものを「検体検査」といいます。身体の状態を物理的に捉える検査、例えば心電図検査、超音波エコー検査、X線検査などが「生体検査」です。

臨床検査をすることで「動物の健康状態を知る」ことや「異常の原因を調べる」ことができます。動物病院では臨床検査の結果を元に治療方針を決定します。



この検査技術は犬や猫などの伴侶動物（獣医療看護分野）だけではなく、牛や豚などの産業動物（公共獣医事分野）やマウスなどの実験動物（ライフサイエンス分野）でも使われるとても大切な専門技術です。しかし検査方法さえ知っていれば正しい検査結果が出せるわけではありません。正しい検体の取り扱い方や検査器具・装置の精度管理や安全管理の仕方も知っていなければ検査ミスが起きてしまいます。

3年生になると1、2年生の様々な科目で学んできた知識や技術を統合して学修する専門科目が増えてきますので、学生達は必死に取り組んでいます。

幅広く活躍できる将来の進路

皆さんは、獣医保健看護学科と聞いて、将来の仕事についてどんな仕事を想像しますか？ほとんどの人が、動物病院の動物看護師さんというイメージを持つと思います。ですが、実は本学科で学ぶ知識や技能を活かせる仕事には公務員の仕事もあるんです。具体的には、主に畜産分野の技術職員ですが、国家公務員には、動物検疫所職員（農林水産省）や食品衛生監視員（厚生労働省）、また地方公務員には、地域の畜産ブランド化や家畜の改良などにたずさわる各都道府県の畜産系職員があります。

しかし、公務員になるには試験に合格しないといけません。中でも教養試験は幅広い範囲から出題されます。この対策として本学部では、社会分野の教養科目が公務員試験に対応していて、1年生の時から受講することができます。そして、現在2、3年生は、準正課の活動として定期的に勉強会を開いたり、畜産系公務員の仕事を研究したりと、将来の夢に向かって全力でチャレンジしています！

発行元 岡山理科大学 獣医学部 獣医保健看護学科

お問い合わせ先

〒794-8555 愛媛県今治市いこいの丘1-3

TEL（代表）：0898-52-9000

